

ふふ 今日是一段と
元気ね…

すまないソーン…
また君に苦勞を…

気にしないで…

他の誰でもない
シルヴァのお世話なら
喜んで務めるわ

キッ
キッ
キッ

リラックスしてね

グッ

グッ

グッ

やっぱりこれがあると
不便？

こわ...ッ

ん
ちゃ

キム...

ああ：所構わず膨張して
人の目を気にしてしまおう…
抑えようと思っても
膨れ上がるばかりで…

んっ
猿になってしまったようで
窮屈だ…

そうなの…

ちり ちりちり ちり

なっ…
既に君は治療法を
知っていたのか…!?

治せるのは
治せるんだけどね…

ズッ
ズッ
ズッ

治せたらこういうこと
出来なくなるでしょう？

だから
もつたいないと思つて…

キュリ
キュリ

はあ
はあ

はあ
はあ

はあ

はあ

それともシルヴァは
私にお世話されるのが嫌なの？
他の人に頼めるの？

そんなこと…ッ

んんん

はあ

最初は驚いたけど
今じゃ板についたでしょ？

どろろろろろ

あなたのために
いっぱい勉強してきたんだから

クワッ クワッ

ああ...
はあ
はあ

ふふ...
シルヴァの欲求は
私が全部満たしてあげる



.....!!

我慢しなくていいからね...



42...

42 P.V...

ふふ...
ふふ...
ふふ...



はあ
はあ
はあ



びゅん
びゅん
びゅん



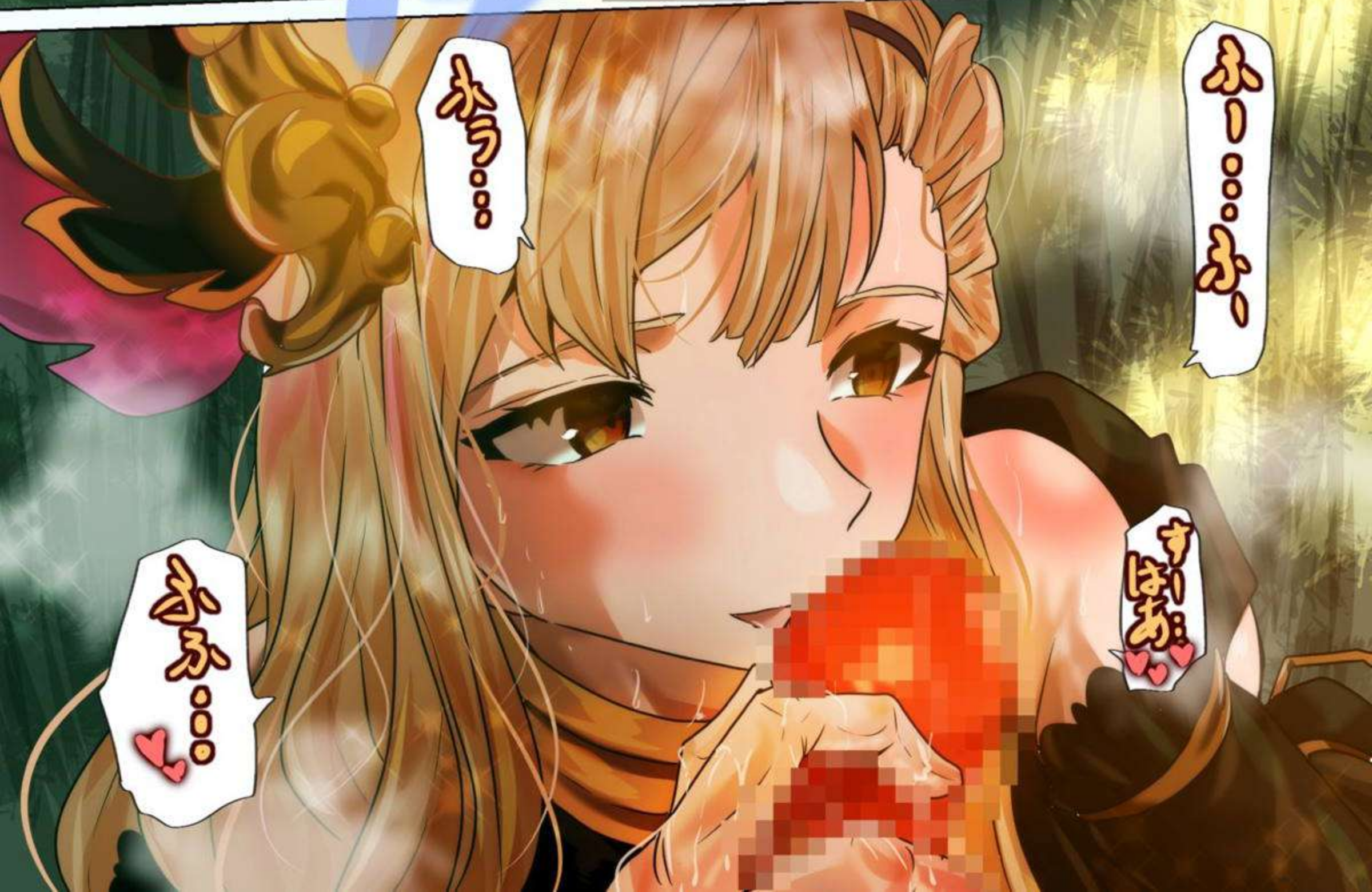
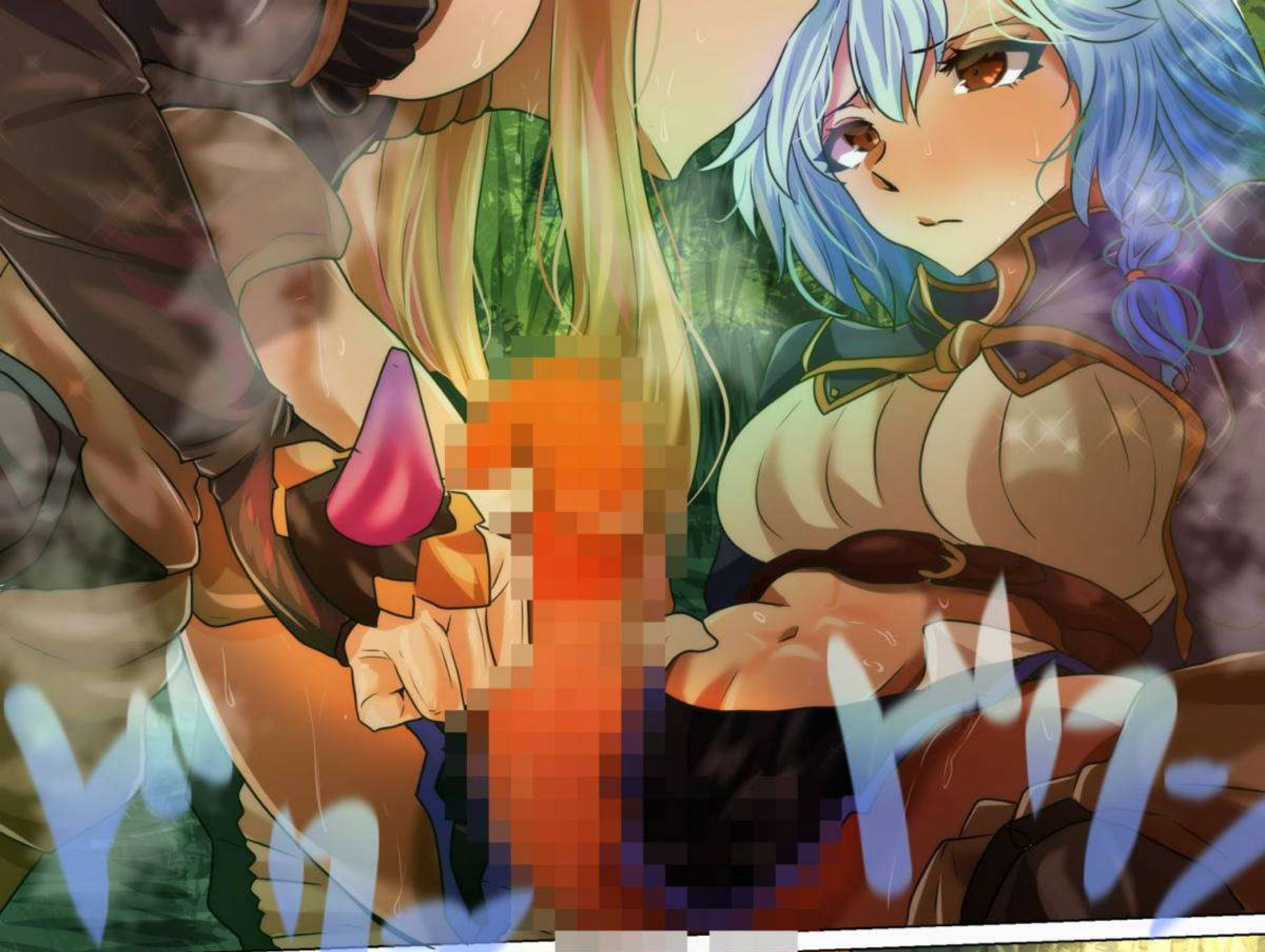


きい ぐり...

ん あや... ..



まだ元気ね.....





あれっ

んんんんん

んんんんん



んんんんん

んんんんん



ははっ

啜えられるの
想像して
出しちゃった？
ふふ…
せつかちさんね
シルヴァは

びゅるんんん



んんんんん

はぁぁぁぁぁ
んんん

んんんんん

んんん

んんんんん
んんんんん
んんんんん

んんんんん
んんんんん



んんんんん

んんんんん

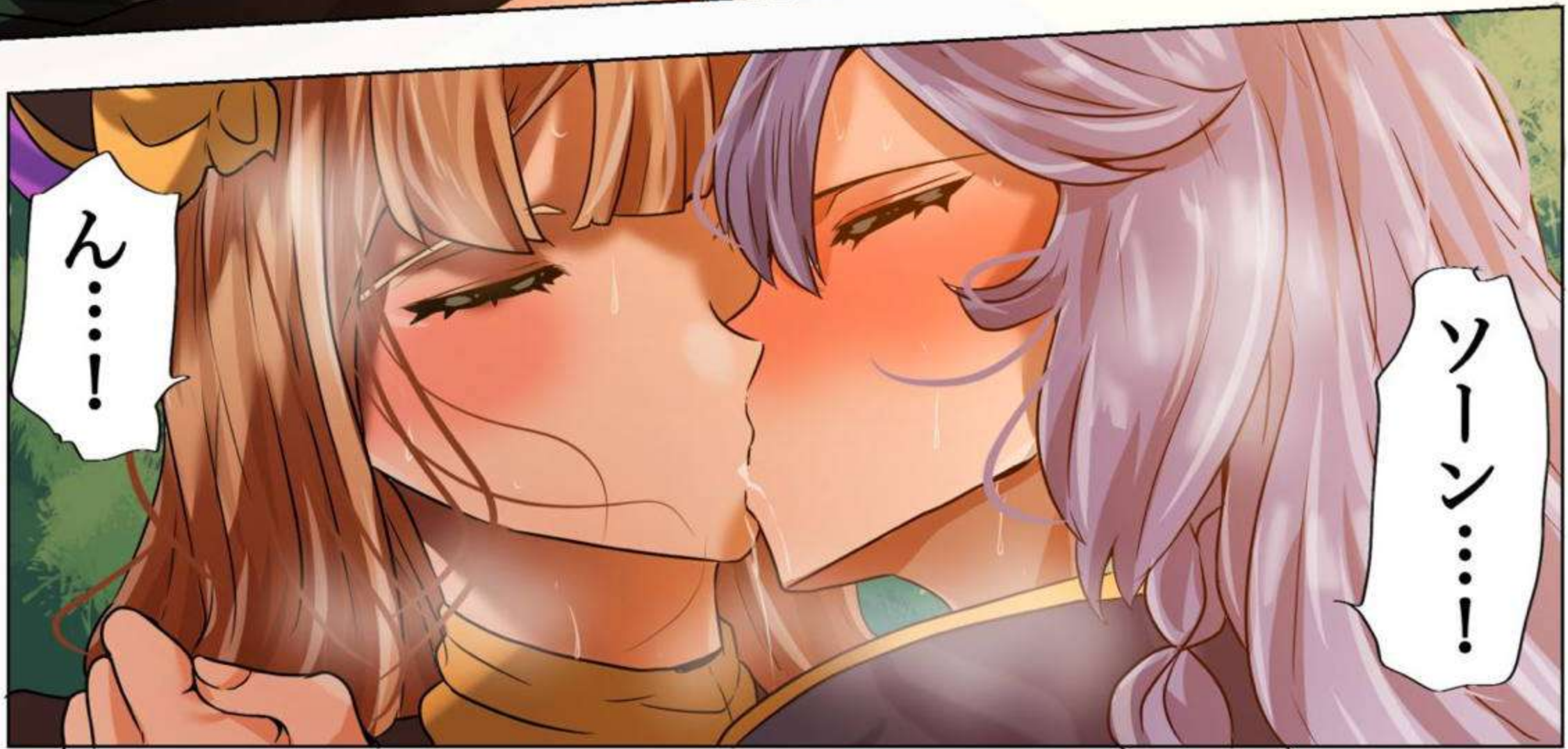
んんんんん

んんんんん
んんんんん
んんんんん

また...ツ



こんなに出して…
壊れちゃった？



ん…!

ソーン…!



サワサワ...



しゅわくしゅわく...



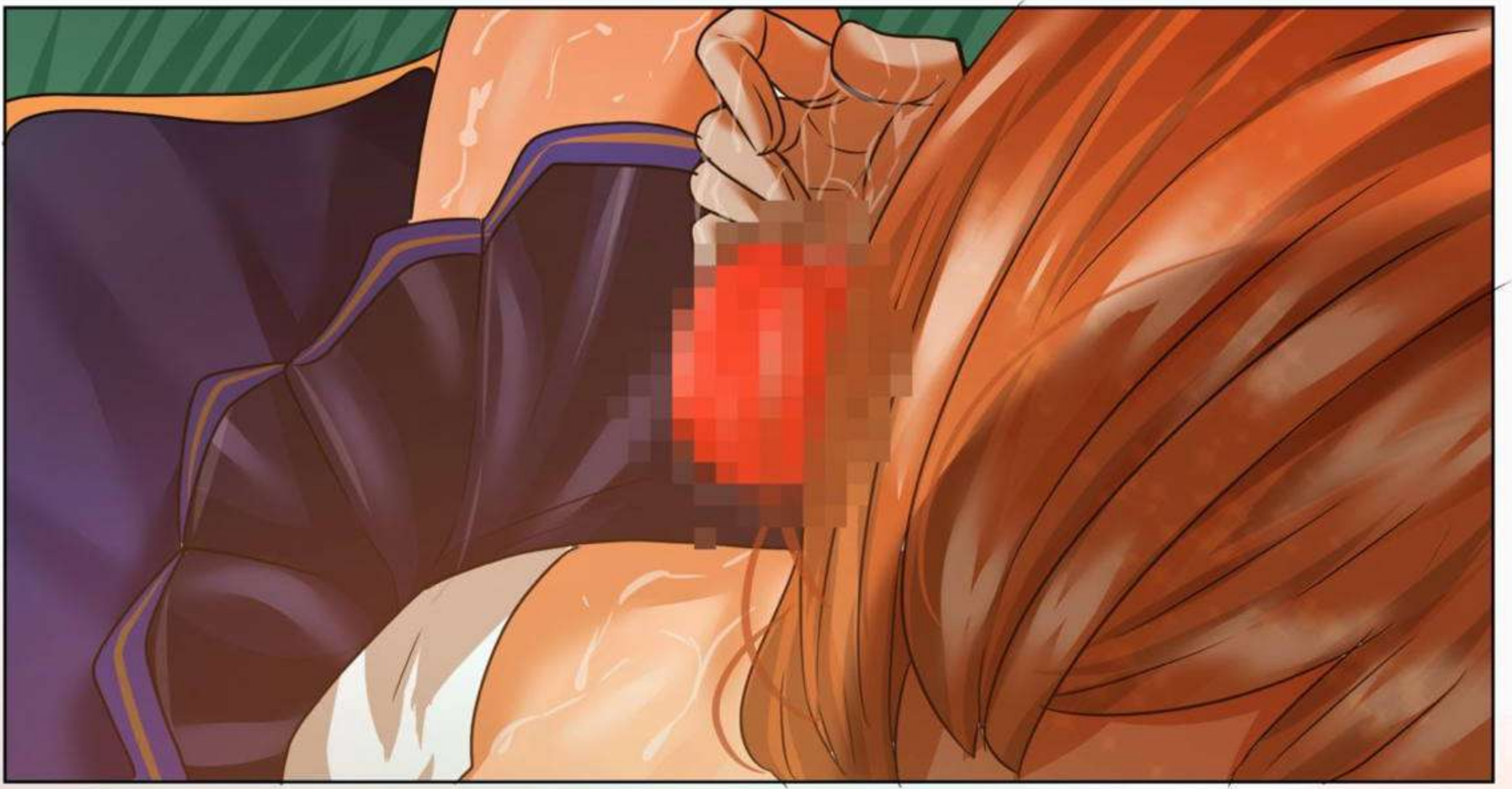
ドド...

カクカク...



びゅんびゅん

カクカク





いあや

いあや

いあや

いあや

いあや





...や...
厄介な身体に
なつてしまつた...

.....ッ

ヤンッ...

